

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



郡中学校陸上競技大会
選手宣誓

6月7日
キャンパス川口公認陸上グラウンドで

基準地等の所在	1㎡当たり価格
大字川口字北ノ浦 越後川口駅前通り付近	17,300円
大字川口字東浦 町道東浦大平線と町道寺浦線との交差点付近	12,400円
大字牛ヶ島字貝ノ沢 国道17号線牛ヶ島バス停付近	5,800円
大字西川口字前里 学校給食センター付近	4,500円

固定資産税の評価の適正化の確保と、納税者の評価に対する理解の促進を図るため、固定資産評価額を公開します。

固定資産評価額の公開について

防火管理者資格付与講習会

■講習種別 甲種防火管理者
■講習日 七月二十七日(日)・二十八日(日)の二日間
■午前九時から午後五時
(※受付は両日とも午前八時三十分から九時)
■会場 消防署(小千谷市内)
■申込み 受講票に必要な事項を記入のうえ七月二十日までに消防署へ提出して下さい。受講票は消防署又は同川口出張所にあります。詳細については、消防署予防課(☎八三二一三二一)へお問い合わせください。

上越線(浦佐～五日町間)の運休のお知らせ

七月七日(日)、橋梁工事のため、浦佐～五日町間で一部列車が次により運休します。なお、同区間は、当日代行バス輸送を行います。接統列車への所定の接続ができませんので、ご注意ください。
●七月七日(日)、次の上下三本が該当します。

越後川口駅発(着)
(上り)
9:06発(越後中里行)
10:03発(越後湯沢行)
10:59発(水上行)
(下り)
9:49着(長岡行)
11:10着(新潟行)
12:05着(長岡行)

川口まつり

街頭作品募集

- 申込み先 川口町公民館 ☎89-3111 内線170
- 申込み期限 7月20日

カラオケ大会出場者募集

- 第8回町長杯争奪—
- 申込み先 川口町商工会 ☎89-2213
- 申込み期限 7月15日

現代座小出公演

- 日時 7月5日(金) 午後7時から
 - 場所 小出郷体育館
 - 料金 一般 3,000円
前売中・高 2,000円
小学生 1,000円
- ※詫見所あります。

'91町民登山

＜川口祭協賛スポーツフェスティバル＞
谷川連峰「仙の倉山」へ登ろう
7月21日(日) AM5:30 役場前集合
◆会費 1,000円
◆申込み 7月10日まで山の会へ
(目黒忠夫 ☎89-2140)

人口	6,401人	平成3年6月20日現在
男	3,119人	
女	3,282人	
世帯数	1,518戸	

おまな内容	明創審各専門部会で活動報告……………	2～5	木沢窯に火入れ……………	11
	川口まつり行事案内……………	6～7	スポーツコーナー……………	12～14
	みんなのコーナー……………	8～10	お知らせコーナー……………	15～16

新しい町づくりの創造と 人材の育成に向けて



各専門部会で活動報告

これからの活動の 充実を申し合わせる

川口町の明日を創造する審議会(明創審・山下会長は六月十日(月)、青柳町長を招いて総会を開き、各専門部会における、これまでの活動状況をとりまとめ、これからの会の運営、活動の充実を申し合せするとともに、町長の講話による研修会を行った。総会では、部長から部会の取り組みや所管事項の検討、これに基づく意見や要望など、各部会でまとめたこれまでの活動状況が報告され、また、これによる意見交換、質疑が行われるなど、各部会における今後の活動の検討が行われた。

そこで、今回は各専門部会から報告された活動の概要についてご紹介いたします。なお、明創審は、新しい町づくりの創造を考へてもらうと、そして、次の時代を担う人材の育成や地域おこしを狙い、町が一昨年スタートさせたもので、町民の若い世代層を中心に、四つの専門部会で構成されています。

部会報告をベースに

この日、開会にあたり山下



▲挨拶を述べる「山下会長」

会長は、各部会のこれまでの活動や取り組みについて、そ

の労をねぎらうとともに、「部会報告をベースにこれを更に掘り下げ意見交換を行い、外部からの意見を求めながら活動の充実を図っていききたい」と挨拶を行い各部会の協力を求めた。

審議会に 大きな期待

続いて、総会に招かれて青柳町長が講話を行い、新しい町づくりへの創造と同審議会の意義、果す役割について語り、審議会に大きな期待を寄せるとともに、町の重点施策や財政運営について説明し、町づくりの現状と取り組みについて講話を行った。

この中で町長は(以下要旨)、
「今、町が何を考へ何をしようとしているかを知っていただきたい。それは今日の川口を知って、明日(未来)の町



▲総会に招かれて講話を行う「青柳町長」

を創造することにつながる。それには、明創審の皆さんから、今やっている行政の内容をチェック、分析し、勉強していただきたい。また、町のために何をすればよいか、何故こんなことをやっているのか、何故こんなことをやらないのか……この「何故」ということに到達した時に、川口町の明日を創造することができる。初めての会(明創審)であり、行政について勉強や研修(先進地視察など)を重ねながら、そして川口町を考えるに、こうするんだということを見出してもらいたい」と述べ、審議会の健闘を願った。

川口町の
明日を創造
する審議会
総会から

勉強しながら テーマを絞って

各専門部会では、それぞれの所管事項について、町側から説明を求め、現況を把握しながら勉強を行い、テーマを絞って検討を行ってきた。以下総会で報告された各部会の活動の内容は次のとおり。

第一専門部会

●現況の把握

①各課の担当事務の概要につ



▶部会報告を行う第一専門部会長「阿部修一」さん

●テーマの検討と 意見の集約

- ①「二十一世紀に向けた町づくり」のために何をすべきか
- ・町民がリゾートを理解し、二十〜三十年先のことを考え「人づくり」のためにも先進地視察が必要。
- ・町並みの活性化を考える必要がある。
- ・住宅建設(生涯学習のむら)と狛江市の誘客により人口の増加と活性化を図る。
- ・「キャンパス川口」の利用法を検討する必要がある。
- ②コミュニケーション施設(福祉センターの改築)について
- ③観光振興施策について
- ④生涯学習のむら建設と温泉について
- ⑤総合保養地域整備法(リゾート法)について
- ・背景、目的、定義、町の対応と現況
- ⑥町のリゾート開発について
- ・野外学習のむら、生涯学習のむら、原始古代むら
- 以上、町側より説明を受ける。

- ・スポーツと文化両面を備えたもの。
- ・プール、体育館、セレモニーホール(五〇〇人収容)と地下駐車場のあるもの。
- ・町のシンボルとなるような大規模なもの。
- ③観光の振興とその波及効果について
- ・川を利用した川の水族館はどうか。
- ・観光客が増加しているので、土産品を販売する店を第三セクターでできないか。
- ・新しい観光資源として、二子山(三六〇度展望可能)開発、正規のゴルフ場建設、川合神社の利用等。
- ④リゾート開発について
- ・高い建築物が、自然とのバランスや景観に注意が必要である。
- ・民間は利益目的で動くので町の方向指導が大切である。
- このテーマについては継続して行い、リゾート法の勉強を行いながら子供たちのために前向きに進めていきたい。

第二専門部会

●現況の把握

①各課の担当事務の概要について



▶部会報告を行う第二専門部会長「渡辺等」さん

②リゾートと都市計画について

- ・リゾート法の概要
- ・都市計画法の概要
- ③街なみ整備について
- ・住環境整備方針事業の概要
- ・街なみ整備促進事業の概要
- 以上、町側より説明をうける。

●テーマの検討と 意見の集約

- ①将来を展望した活力ある街なみ整備について
- ・東川口地区の商店街の活性化
- ・地域住民、商工会等が一体となった街づくりの推進
- ・将来を考えた町中心部の青写真づくりが必要
- ・冬期間の環境の整備(克雪対策の充実)。
- ・先進地の視察、研修。
- ②若い人達が定住するために(ソフト面)
- ・子供達に自然のよき、大切さ、自分達の町の良いところを理解させる。
- ・若い人達が自分の住んでいる町を理解していない。施設の名称等にしても、アピールを兼ね応募させたらどうか。
- ・イベント等も計画から実施まで参加させる。自ら参加したものであれば熱意と意識が違う。

- ・若い人達に魅力ある就労の場の提供。(企業誘致)
- ・高校卒業後の修学の場合(専門学校等)の誘致はできないか。
- ・宅地造成等による安い宅地の提供。
- ③交通体系の整備について
 - ・国、県道の橋りょう整備、道路改良によって町がバイパス的な存在になっては困る。
 - ・新川口大橋については、町のシンボリックなものに。(文化がおおる1%モデル事業の活用)
 - ・町道は整備されているが幅員が狭い。今後、将来の交通体系を考えた改良が必要。
 - ・今後も引き続きこのテーマに沿って検討し、調査研究をしていく。

第三専門部会

●現況の把握等

- ①生涯学習の現況、計画等について町側の説明をうける
- ②スポーツ分野について検討
- ③一般、文化の分野について検討
- ④町の行政組織、各課の業務内容についての学習



▶部会報告を行う第三専門部会長「内藤克己」さん

●テーマの検討と意見の集約

- ①スポーツ関係
 - ・いつでも誰でも参加できる生涯スポーツの基盤づくりを促進する。
 - ・コミュニティづくりのために、地域に根ざしたスポーツの推進を図る。
 - ・指導者の育成と確保
 - (イ)スポーツの振興には指導者の存在が大きいので、指導者の発掘と養成を積極的、計画的に進める。
 - (ロ)指導者に研修の機会を与え、新しい知識、技術の導入につとめる。
 - (ハ)指導者となるべき人物、人材は、行政で採用するなど身分保証を確立して、町外流出を防ぎ確保につとめる。
 - ・スポーツ基金の設置
 - (イ)行政、民間が協力してスポーツ基金を設け、その運用はスポーツ活動に使用される。
 - ・スポーツイベントの開催
 - (イ)若者対象のイベントを開催して、若者に参加を促すとともに活気を与える。
 - (ロ)イベントでマンネリ化したスポーツ活動に刺激を与え、活性化を図る。
 - (ハ)友好都市との交流を深め、活発化を図る。
 - (ニ)川口版ギネス等のイベントを開催する。
 - (イ)現行の七地区割りを統合して五地区割り程度とし、地区別人口の平均化を図る。
 - (ロ)プログラム内容を再検討

者の存在が大きいので、指導者の発掘と養成を積極的、計画的に進める。

(ロ)指導者に研修の機会を与え、新しい知識、技術の導入につとめる。

(ハ)指導者となるべき人物、人材は、行政で採用するなど身分保証を確立して、町外流出を防ぎ確保につとめる。

・スポーツ基金の設置

(イ)行政、民間が協力してスポーツ基金を設け、その運用はスポーツ活動に使用される。

・スポーツイベントの開催

(イ)若者対象のイベントを開催して、若者に参加を促すとともに活気を与える。

(ロ)イベントでマンネリ化したスポーツ活動に刺激を与え、活性化を図る。

(ハ)友好都市との交流を深め、活発化を図る。

(ニ)川口版ギネス等のイベントを開催する。

(イ)現行の七地区割りを統合して五地区割り程度とし、地区別人口の平均化を図る。

(ロ)プログラム内容を再検討

して、年代、年齢別種目を減らし、年齢別区分をゆるやかにするなど参加しやすいように改める。

(ハ)ギネス種目など誰でも取り組んで、楽しい種目を多くする。

(ニ)八月は多くの行事が集中するので、開催時期について検討する。

(ホ)体育祭に代わるべき他のイベント行事について検討する。

・施設、設備の充実

(イ)運動公園にプールを設置し、利用目的を広げる。

(ロ)オールシーズン型プールの設置を検討する。

(ハ)運動公園にウォータースライダー又は類似施設を設置する。

(ニ)運動公園多目的広場、又は学校グラウンドに夜間照明を設置する。

(ホ)内容の充実した体育館を新設する。

(ハ)ピッチングマシンを中学校に購入して、練習の効率化を図る。

(ト)トレーニングマシンの購入と指導員の張り付けによって、体力づくりの促進を図る。

図る。

②一般教養、文化、芸能関係

- ・生涯学習の基盤づくりに努め、推進組織を強化する。
- ・社会教育分野の講座、教室等の範囲を広げる。
- (イ)成人男子の参加を促すために、父ちゃん講座、父親教室等を開催する。
- (ロ)若い夫婦を対象に、夫婦講座、子育て講座等を開催する。
- (ハ)高齢者には生きがい高めもの、趣味を広げるためのものを開催する。
- ・イベントで盛り上がりをつくる。
- (イ)学習も大切であるが、短時間で盛り上がりを見ることができるイベントを開催して、学習するよろこび、参加のよろこびを体験する。
- (ロ)コンサート、演劇上演、文化講演会、学習発表会、芸能発表会。
- (ハ)ギネスに挑戦する。
- (ニ)川口版ギネスの創設。
- (ホ)高校生自らが企画するイベント。
- ・人材の育成を図る。
- (イ)指導者の育成につとめる。
- (ロ)グループの中心となるべ

第四専門部会

●現況等の把握

- ①各課の担当事務の概要について
- ②特別養護老人ホーム、下水道建設について町側の説明を受ける。

●テーマの検討とそのまとめ

- ①「特別養護老人ホーム」の

させる工夫。

建設について

近年かってない速さで人口の高齢化が進んでおり、二十一世紀には国民の老年人口は二十五%、四人に一人が六十五歳以上の高齢化社会になるといわれている。

高齢化社会の進む中で、老人福祉対策は今日的な大きな課題である。

川口町の状況は、平成二年四月現在で、老年人口(六十五歳以上)は、一、一〇九人、全体比率で十七・二%、寝たきり老人数四十四人という実態である。

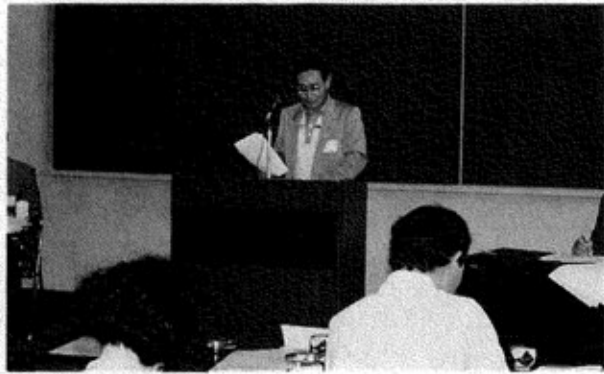
寝たきり、特に痴呆性老人の場合は、家庭介護には限度があり、目を離すことができなく時間的にも制約され、精神的、身体的、又経済的にもその負担は極めて大きく深刻な問題である。

特別養護老人ホーム建設計画では、デイ・サービス、ショート・ステイ等いろいろと充足されるようであり、主婦が継続して経済的にも安心して勤めができるような老人を受け入れてくれる託老所的施設も含まれるので、「特別養護老人ホームの建設」につい

ては早期に実現してほしい。

各部会において、各テーマを設定し検討が行われ、いろいろな意見が出された。各部会ではこれから、これらの意見を掘り下げ、更に検討を加えながら、町づくりへの意見提言として作業を進めることになる。

- ・情報の提供。
- (イ)住民の必要とする情報を提供できるシステムを採用する。
- ・その他
- (イ)学習プログラムの工夫、開発、多様化。
- (ロ)学習意識の定期的な収集
- (ハ)先進地の実情調査。
- (ニ)町の行政委員に若齢者を登用して、新しい考えを反映させる。
- (ホ)地域行事に高校生を参加



▶部会報告を行う第四専門部会長「岡村昭夫」さん



▶正副部会長会議

東部保育所のグランドを解放しています

保育所業務に支障のないようご協力をお願いします。

また、子供たちを道路などで遊ばせないよう家庭のご協力をお願いします。

行政相談の定例日の開設について

1. 定例日
毎月第1木曜日
AM10時~PM3時まで
2. 場所
末広荘

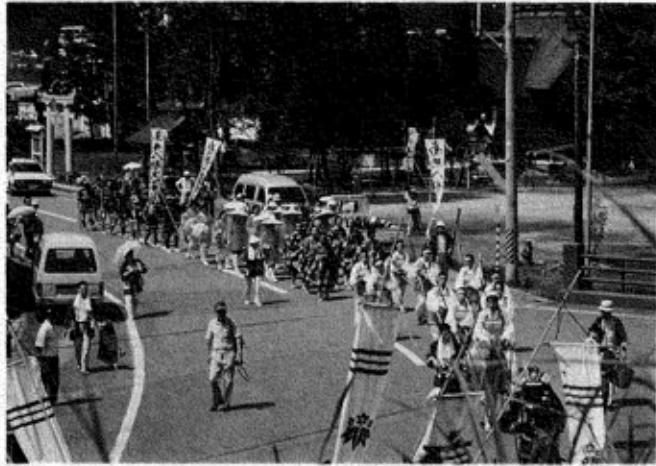
美雪園看護婦(士)募集のお知らせ

昭和22年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた人で、看護婦(士)免許を有し、実務経験1年以上の人を1名。

詳細については特別養護老人ホーム美雪園へ☎02579-9-3000



川口まつり



また、今年もふるさと友好都市狛江市から、重厚で勇壮な「狛江みこし」が馳せ参じ、華やかな地元「婦人みこし」と共演。更に今年は、県警音楽隊「カラーガーズ」を招き、お祭りを一段と盛り上げてくれます。

また、「大花火大会」や「カラオケ大会」、「水上すもう大会」、「鼓笛隊パレード」、「天神ばやしパレード」などお祭行事は今年も盛り沢山です。

クライマックスは、「万灯行列」、「大民踊流し」と続き、そして、町民号（二尺玉）が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を大きく咲かせ、二日間のまつりを飾ります。

行事案内

7月28日(日)		
9:30~9:50	川口あおり太鼓	お祭り広場
9:30~11:00	武者行列	東部 一円
10:00~12:00	狛江みこし (友好参加)	東部 一円
	婦人みこし	
	天神ばやしパレード	
10:30~12:00	水上子供すもう大会	お祭り広場
13:00~15:00	童歌	お祭り広場
14:20~14:50	子供天神ばやし	
	子供棒おどり	
15:20~17:00	交通安全パレード	東部 一円
	鼓笛隊パレード	
	県警音楽隊(カラーガーズ)	
14:00~16:00	万灯行列	全東部 一円
19:30~21:00	大民踊流し	東部 一円

7月 27日(土) 28日(日)



七月の最終土・日曜日は、川口まつりの日です。

今年は、七月二十七日(土)・二十八日(日)の二日間にわたって、お祭り広場(役場前)をメインに盛大に行われます。

祭りの最大の呼び物は、勇壮な「川口あおり太鼓」と「武者行列」です。演ずるは小中学生の男女。川口あおり太鼓を合図に時代絵巻が繰り広げられます。

そして、「子供棒踊り」をはじめ、「童歌」や「子供天神ばやし」など、ふるさとの伝統・伝承芸能を子供たちが力いっぱい熱演・熱唱します。

ご家族そろっておでかけ下さい。

7月27日(土)		
14:00~16:00	みこし渡御	東部 一円
15:30~18:00	ステージショー	お祭り広場
20:00~22:00	カラオケ大会	お祭り広場



7月28日(日) 10:00~16:00		
上棟式	(10:00~17:00)の2回	お祭り広場
郵便コーナー		
消防コーナー		
NTTコーナー		
売出し抽選会	(9:00~16:00)	

大花火大会
魚野川河畔
7月27日(土)~7月28日(日)
20:00~21:30

町民号
大スターマイン 27日
2尺玉 28日 打ち上げ

7月27日(土)~7月28日(日)		
ボンボリ献灯	東部 一円	
街頭作品展	東部本町通り	
出店	東部本町通り	



みんなの コーナー 読者の 声

残生への出陣

人間本来の生存は自然のなかり生れ、それは清く美しく、厳粛なものである。然し一旦成人に達すると総ての者は、常に自からを守り欲を求め、色々の形で因果道を歩き始める。そして集団社会はその最高の利点を吸収し活用する。さらに一層の発達を遂げてきた。

文化、教育、科学、政治、宗教の進歩はすべて人類ならでの欲望の賜物であろう。そして、要因を作り今日の理想的な文化社会の形成をし遂げたのであろう。

マンネリズム化

人間社会の大欲望的な、リズムの偉大なる働きには驚くばかりである。しかし固定化したつある文明社会としては、なんとなく不自然な点が表わ

れ初めた。

情報化時代とか管理化社会とかの渦のなかで、人間本来の持つ何か失われつつある感がある。その原因はマンネリズム化が問題点、そこで思うに、このへんで我々現代社会人は二十一世紀を迎えるに当って、一つの節目として一考すべきと思うが？ どうですか？

弱者……

近代社会を空から見下ろすと大変な物が目に映る……権力者や悪運の強い者又、力の有る者、健康に恵まれた者、財産家等が……身分や生活が保証され固定化した環境で、明るくそして文化的な生活を営んでいる事や、その反面貧民者や不幸な不運者又、身体障害者、そして病弱者、惚け老人等々が暗く陰気な毎日

過ごしている事も良く見える。さらに拡大すると、光のあたらない不安定な生活を営んでいる弱者が特に目に映る。社会組織から見捨てられ、

基本的な人権さえも無視されている。まったくの孤独の世界での生活だ。中には足腰が悪く苦しんでいる者、又病み衰えた老人、惚けた老人、話相手のない老女、そして十七才で父親が他人とトラブルを起こした事件で家庭内が崩壊し、その為ノイローゼ(鬱病)になり青春時代も無く精神病で十八年間も闘病生活を続けている。

小生が見る目は弱者の方だけが不思議に映ってくるのである。

我思うに、どう考えても、無力で弱い立場の者ほど、ほとんど一般社会から引き離されて行く。そしてその格差は一段と拡大されて行くような気がする。そうして自然に長い物に巻かれる。力のない者は何事にもがまんして、したがって生きて行く、……小さな町工場を五十七才で今年定年退職した男性が、駅の片隅でつぶやく……「何が定

年だ若い者を入れる為の首きりじゃないか、おれはまだ若い者にや絶対負けたくないぞ、定年制など作った世の中が悪いんだ。これから、おれはどうして生きて行けばいいんだ、なにが民主主義だ、なにが平和だ平等だ、自分達だけ良ければどうでも良い世の中でねエけり、仕事が出来ないよ。

今日安定所に行つて来たが五十五才までしかないじゃあ馬鹿々々しい。町の中では役場や農協が良いなあ、今度六十才まで使つてくれるそうだがおれなんか頭が悪いので、使つてはくれないし、然かし何十年間も、おれは一生懸命働いて、働いてチャンと税金だけは取めて来たよ。一回だつて滞納なんかなかったよ。だが困つても、ただの一回だつて助けてくれねえ 面白くないねえ いったい税金取つて何に使つてるのけえ おいらには、さっぱりわからねえ おれは今度は意味のわからねえ金は絶対取めねえ」

まだ話は続くが、その男は少々アルコールが入っていたようだ。声が大きいので川口駅の待合室にいた客は、皆注目していた。

機関や指導者がそんなことで、各人が自分勝手に道を歩くしかない。目標のないままの前進は、誠に危険な問題である。……困った世の中だ。

然し他人事ではない、惚け老人の中間入りした小生も天下国家を論じる事より、先ず自分自身を考える必要がある。時間は一刻々々休まず過ぎて行く、まるで駆足だ。

欠陥人間の小生に取つては常に、正常人内に追つこうと懸命である。その現われと申しましょうか、頭の中では夢を追つて六十五年間それは、「純粹」とか「正義」「大義」の文字と言葉であります。人間に取つては一番大切な言葉ではないでしょうか。小生は大好きです。「純粹」常に思つていても出来ない「正義」特に、男が持つ証しです。

五十年前、学校で卒業記念に、恩師より頂戴した「人生訓」を書いた一冊の本が原因です。本の教えた内容では、人間の勲章は、先ず「正直」でなければならぬ、そして、「純粹」で「正義感」を持つ事であると記してあった。考え々々実行する事なく六十を

越えてしまった。

「正直」は人間にとっては大切な根幹である。又、人間のその者の人格でもある。嘘は人格の墮落であつて、真の主義及び節操を失う事である。然かし、誰しもが他人を誤魔化しても、自分自身はどうしても誤魔化せない。……小生は六十五才を迎えて真剣に考えてみた。余す残生をどう過ごすか、又、男の人生として、その証しは何か？ 三ヶ月に渡つて毎日考え続けた、形を色々変えて見ても答えは一つであつた。それは、自分に對し「正直」であれ、そして「正直」に生きる事が答えとして出たのであります。

さらに、正直は迷わず進む事等で小生は、我が人生に軌道修正し、再出発すべしと自覚した。……小生の人生には、辛い厳しい孤独な十八年間の体験がある。その逆境の中に映つた物は何か？ 大義とか真実などまったく風化した世界であつた。……虚、誤魔化し、矛盾、無責任、間違つても、「信義」「道義」「正義」「義侠」など、映らない世界であつた。既に亡き故人の先輩達の中

には「世の為」「人の為」に「節義」を守り身を投げ打つて尽くした、数多くの指導者がいたものだ。……しのぶたびに身の縮まる思いがする。そこで申し上げたい。まず、「本音」と、建て前の違いや矛盾を無くす事だ。又、各人が「疑念」の概念を葬るべし、そして、法秩序を堅く守る事さらに、人間本来の原点を見直す事である。たとえ格調高い近代文化の生活とは申せ、人間そのものは昔も今も同じである。変わらないのが人間である。

後進の若者達が先の道に迷いこんだり、正直者が馬鹿を見ない、また清純な住民の数が減少しない為「血も涙も」有る住み良い「汚れ無き民主的な、人間社会の形成」が、必要と考える。

小生は今日を以て弱き者の手助けとして……公明で且つ矛盾無き社会実現を念じ、毎日が幸せである事を切望し、その為の用材の基として残生に向い一役を果たしたい。そして、残生への男の花道として人生の証しを求めて歩きたい。

形式や飾や上も下も「ウソ」もない、裸で付き合ひの出来る気楽な世界を皆で考えよう。

野田 T・H

「みんなのコーナー」は、身近かな話題や出来事、おもしろい話やユニークな活動など、皆さん(読者)から寄稿いただき、皆さんで作るページです。お気軽にドシドシ寄稿くださいようお待ちしています。なお、原稿は毎月十五日頃までに届くようお願いいたします。また、おもしろい話題や地域の出来事などお知らせいただければ取材にお伺いいたしますので一報ください。

広報かわぐち編集係
役場 総務課内
☎八九一三一
(内線二二二)

なお、今月号からかわぐち俳壇を毎月このコーナーで連載します。これは町老人クラブ連合会「あおり句会」の皆さんから寄稿いただくものです。お楽しみに。(次ページに掲載)

新ふるさとマイホーム構想

大都市に住んでいる人達を對象に、地方への住み替えを推進する制度。居住環境の良い「新しいふるさと」で、ゆとりのある生活をしようというものです。近年、大都市に住んでいる人達の間で、良い居住環境を求めて、地方の「新しいふるさと」へ住み替える人が増えてきています。

このため、建設省では平成二年度から、新ふるさとマイホーム構想を推進しています。この構想の柱となる「新ふるさとマイホーム推進事業認定制度」は、住み替え者の受け皿となる住宅地の開発を進めるものです。その内容は、(1)公共施設率三〇%以上 (2)住宅用造成宅地面積が二百平方メートル以上 (3)購入者に対する雇用情報などの提供——などの要件を満たす団地を建設大臣が認定し、事業の促進を図るものです。

昨年末、第一回認定事業として、「秋田新都市(御所野)ニュータウン」新ふるさとマイホーム推進事業計画(秋田県など五地区が認定を受け、開発が進められています。

目していた。小生も彼の話を聞いているうち、何となく自分自身のような気がして、哀愁に落ち込み、一瞬、背筋が凍り付く思いであった……

老いた者達の不安定な、感情の発露である。

各人が懸命に良い答えをもとめて計算しても無駄な事、集団社会とは、そういうものだと思はしてもなんとなく割切れない気持ちだ。各人がもし開き直つて自分勝手な道を歩きそして公益心や責任感など、屁くらえの社会思想が若し広がって行くと大変な事になる。戦前に生れ育つて来た我々は近代的な社会思想を見る時、虚しい思いがしてならない。

人生訓

急テンポでの国際感が進んで行く現情勢を追つて見ると、政府も地方公共団体も急激的な変化に態様が取れず、戸惑い、肝心のアンバランスさえたもたれぬ「有様だ」……そんな環境では国民も、いや大人も子供達も目標を立てて道を歩く事が出来ない。公の

かわぐち俳壇

— 老人会五月の俳句教室の作者たち —

霜柱雪間の土にぎっしりと	荒谷宮	ミヨ
山菜の季節到来小鎌とぐ	同	
片栗の花に誘はれ山笑ふ	東部	内藤 一峰
辛夷咲く庭の隅っこに残る雪	同	
春がすみ沖に横たふ佐渡ヶ島	同	大野 若菜
困解くしばし手をやめお茶にせむ	同	
草餅を籠にころがし供へけり	同	喜多村キヨ
蒲公英の花に光のこぼるるよ	同	
雪水に根洗はれて猫柳	同	星野 一夢
バス停の並木のもとのすみれかな	同	
宵からの音なく降りし春の雨	同	
ぬれ土にはりつき菊の芽出しかな	和南津	喜多村イマ
葎替ふる税に師の名古りし宮	同	喜多村 暁
屋根茸の手洗う桶の日当水	同	
ポリリュームを上げて街宣春の雨	同	丸山 一兎
陽炎の立ちはじめたる蓬摘む	同	
石南花の古木となりて花盛り	西川口	星野 七朗
大傘の如く石南花花盛り	同	
満開もなくて桜の終りけり	同	
旅衣着がえる窓の春の波	同	
高速の右も左も花菜畑	関	ムツ 紫苑
ついでに残りすくなの桜かな	同	
いつの間に風冷えて来し春の暮	同	
孫の背を越え大根の花咲きぬ	山田	マス
水温む頃の約束のびしま	同	
靄浸す古桶でんと据えられて	山田	チヨ

春がすみして八海の見えぬなり	西川口	小宮山ミチ
巻雲に抱かれおぼろおぼろ月	同	
雪解けの土の中より下萌えて	同	小宮山トキ
種蒔くをどこで見てもしからずたち	同	
困板はづれ明るい春の色	同	小西シゲノ
選挙すみ長閑な日々にもどりけり	同	
冬困解かれて木々の息づかひ	同	星野紗都女
老の手に抱えておりし捨頭巾	同	
ささやかな積立満期朝霞	同	
帰る娘に夏椎茸をもたせけり	同	丸山以外史
米とげばいまだ冷たき春の水	同	内山 松月
春昼やあれこれ塵の目につきて	同	新宮 山紫
雪残る沢の向ふの花こぶし	同	星野修庭史

頭の体操をスローガンに

わたたくし達川口町老人会がアタマの体操をスローガンに始めた句会——俳句教室が八年目を迎えて、このたび晴がましい発表の場を頂きましたことをうれしく思います。

若い頃から俳句をやったことという人も一、二居られますが、ほとんどは六十の手習、七十の手習です。若い方も中年の方も確実に老人会加入の将来の有資格者でございます。老後をたのしく生きることが

考えて、準会員として今から俳句をお作り下さい。

一、切り 毎月二十日

一、原稿用紙が半紙に十句以内

一、福寿荘方 あをり句会宛 あをり句会会員の方は規定によって下さい。

諦めがつかず一人の春炬燵

この句、声に出して読むと泣けそうなので、ちよつとこに頂いてみました。一年程前に吾子を失われた母のかなしみが、深くつたわって来ます。すぐれた鎮魂の詩。

木沢窯に火入れ 窯開けは三日

今年最初の火入れ

木沢焼は、自分たちの手で窯を造り地元の粘土で焼物を生み出し、小学校の児童もこれに取り組むという事で大きな反響と注目をうけました。

木沢焼の生みの親小野庸子 教頭先生が校長となつて栄転されたあと、残った地元の人達や新しい校長先生も加つて取り組みを続けています。

木沢窯は一度に多くの焼物と陶芸としての面白味がありますが、多くの経費と手数がかるため年に二回位の予定が立てられ、本年最初の木沢窯は、六月二十七日の朝関係者によって火入れが行われ、三日三晩燃し続けられました。

窯は温度の下るのを待って七月三日(水)午後三時に開けることになってます。どんな出来映えの木沢焼が、どんな芸術作品が生れてくるのか関係者はその日を心待ちにしているところですよ。

各方面から視察も……

窯明けには各方面からの視察も予定されて、参観希望者にバスが運行されます。バスは午後一時二十分福祉センター前出発、先着二十五人まで。申込みは電話で教育委員会へ。



▶窯開けがまたれる木沢窯

歴史民俗研究同好会 二十周年を迎え記念大会



川口町歴史民俗研究同好会(丸山池治会長)が、発足二十周年を迎えてこの程記念大会を開きました。

同好会は、川口や近郷の歴史、民俗等について研究しようとする同志が集って昭和四十七年に発足、以来地道に研究活動を続けてきたものです。毎年総会と研究探訪旅行を行って、民間の歴史研究者としての学習は欠かず、その研究発表のなる会誌の発行も最近毎年で、この程記念号として十三号を刊行しました。

現在の会員は六十一名。

町民ハイキング ~親子で体力づくり~

町民のファミリーハイキングが、県民スポーツの日である6月2日に行われ、参加者は楽しい一日をすごしました。

今年は町公民館と東部町会の共催で実施され、東部の松沢から木沢、中山を一周する10キロのコース。緑の木立の中や美しい眺めを楽しみながらサービスのとん汁でお弁当を食べ、親子のふれ合いと体力づくりにはげました。



▲大勢参加した「町民ハイキング」

カッパ巻き

すし屋でよく「カッパを巻いてくれ」という客の注文を耳にします。この「カッパ」は胡瓜のこと。河童の好物とされるところからきた隠語で、胡瓜をしんに入れた海苔巻きが、「カッパ巻き」略称「カッパ」です。河童は、川や池、沼などの水界に住む想像上の動物で、カッパ、ガッパ、カワタロウ、ガタロ、カワコ全国各地で多くの呼び名があります。

河童に似た「おかつぱ頭」は、髪を耳のあたりで切りそろえた子どもの髪型。江戸時代には、頭の上を丸くそりました。

河童の頭上には丸い皿があり皿の水がなくなると死ぬとされています。河童が皿の水をこぼしたような、といえは、頼りにするものを失ってボンヤリしているさまのたとえです。

水泳の達者な子ども「河童」。「陸にあがった河童」は、勢力範囲から離れて無力になった状態をさします。

おかつぱ頭の子や泳ぎのうまい子が、胡瓜やカッパ巻きを食べると、「供食い」ということになるといわれています。

教員の四週六休 今年も試行実施

教職員の四週六休制度は三年前から試行の形で行われて来ましたが、今年度も同じ方法で来年三月まで実施されます。

学校の教職員は授業等の関係から週休が取りにくい。ため県内の全小中学校が、夏休みなど長期休業期間に集中してのまとめ取りを主体に一部平日を使って行うことになっています。

今年度は、学校によって多少異なりますが次の予定となっていますので、家庭のご理解をいただきます。

- ・夏冬休み中の毎土曜日
- ・お盆期間・終卒業日の午後
- ・夏休み中の職員旅行の日
- ・家庭の日：六月二十二日
- ・小正月：一月十四、十六日
- ・体力づくりの日：二月十日

また、本年から教職員の夏期休暇制度ができ、これも授業に影響がでないような方法について検討を進めています。



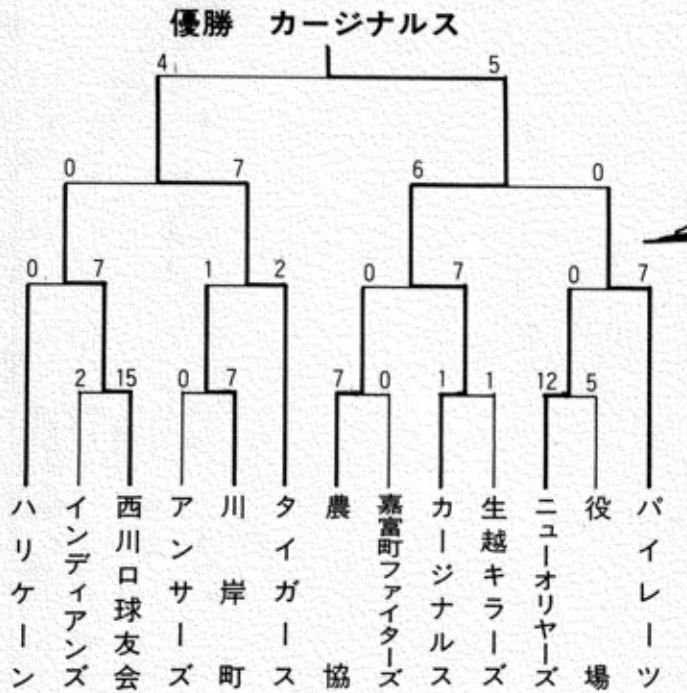
柔道少年団の実技講習

教育委員会では、柔道スポーツ少年団の実技講習会を行いました。少年柔道は、川口柔道会が毎週一回の練習日を定めて選手育成を行っており、実技講習はこれに協力する形でこの少年達を対象にして、生涯スポーツ推進事業の一つとして実施したものです。講習は、日本体育協会公認指導員の岩瀬又一氏(小出町)

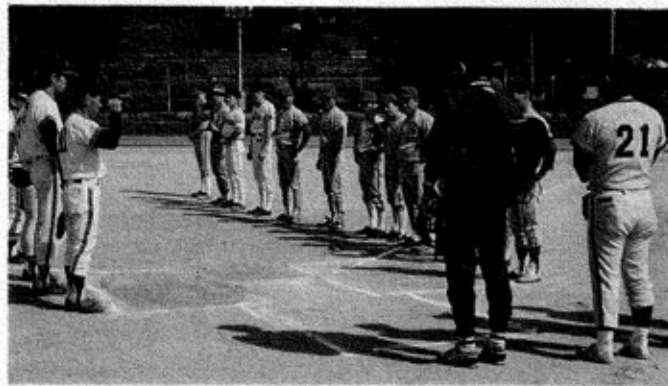
7月の子育てテレホンサービス

☎89-4363
1日～7日 幼児期 子供と遊び
8日～14日 小学生 遊び
15日～21日 幼児期 家族関係
22日～28日 小学生 友だち
休日でも夜間でも利用できます。

公民館長杯町民野球大会の結果



優勝は
カージナルス
準優勝
タイガース



▲優勝した「田麦山地区館」

父ちゃんソフトでハッスル

父ちゃんソフトボール大会は六月二十三日(日)、キャンパス川口(公認陸上グラウンド)で開催され、各地区館から百六十人余りの父ちゃんが参加して熱戦が繰り広げられた。大会は、四十歳以上の父ちゃんを対象に、地区館対抗試合で行われ、今回で九回目。試合は、日頃の運動不足から珍プレー、凡プレーが続出、

- 優勝 田麦山地区館
- 準優勝 中山地区館
- 三位 和南津地区館

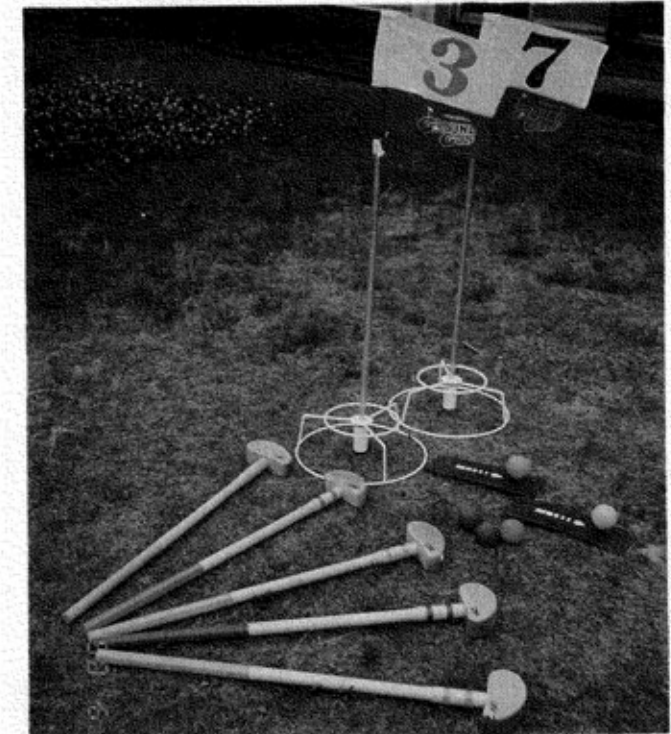
スポーツの町宣言

県スポーツフェスティバル行事の一つとして、中越地区グラウンド・ゴルフ川口大会が六月十六日、キャンパス川口野球場を会場に盛大に開催されました。県大会の子選を兼ねたこの大会には、中越管内の五市二町から十六チーム、百四十人の選手と新しいスポーツとしての視察者も参加し、普及率の高い加茂市、栃尾市、見附市等が好成績をあげており、これが

スポーツフェスティバルは県知事を会長に、レクリエーション性を重視して、少年から高齢者までが自由に参加できるスポーツやニュースポーツ十七種目を選んで、その普及と県民スポーツの総参加



▲「グラウンド・ゴルフ」プレーする選手。



▲グラウンド・ゴルフの道具



▲5市2町16チーム140人余が参加

東部スターズ 県大会へ

当町からは東部スターズと川口ヒギナーズの二チームが出場、東部スターズは四位タイに入賞して県大会出場権を獲得、個人でも目黒喜代司さん(東部スターズ)が三位に入賞しました。

らの普及で楽しみな種目となりそうです。

を目的に行っているもので、今年で三回目です。

年から生涯スポーツとして普及に取り組んでいます。やり方は広場の土の上で芝生の上で、直径六センチの硬いボールをスティックで打ち転がして、ホールポストに入るもの。ルールはゴルフに近く、合計打数の少ない者が

勝ちで、時間や人数に制限はなく、場所も多少の起伏があつた方が面白く、現場に合せた距離やホール数を決めることができます。子どもでも年令や男女に関係なく楽しめるスポーツです。

県スポーツフェスティバル!! 中越地区グラウンド・ゴルフ大会 川口勢が上位入賞



あなたの善意はこのように生かされています

多くの人たちの善意によって支えられている献血。この献血で得られる貴重な血液が、どのように利用されているかご存じですか。

交通事故などで大量に出血したときに、献血した血液が「輸血」という形で役立つのは、皆さんも知ってのとおりです。現在、輸血の方法は医学の進歩に伴い、献血された血液をそのまま輸血する「全血輸血」から、血液中の赤血球や血小板、血漿など、患者さんに必要な成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は貴重な血液の有効利用にもつながります

これは、成分輸血が全血輸血に比べ、優れた点があるからです。例えば、輸血を必要とする貧血の患者さんには、たいてい、赤血球だけを輸血すればいい場合が多いのです。これにより、心臓など循環器系への負担を少なくでき、不必要な成分による副作用を防ぐことができます。また、成分輸血は、

一人分の血液を2～3人の輸血に役立てることができ、貴重な血液の有効利用にもつながります。

血漿分画製剤の大部分を外国に依存している日本

献血による血液は、通常の輸血のほか、「血漿分画製剤」という形でも役立っています。血漿分画製剤とは、血漿中に含まれる、人間が生命を維持していくうえで欠か



せない各種のタンパク質を血漿から抽出し、化学的に処理したものです。血漿分画製剤には、重いやけどの治療に使われるアルブミン製剤のほか、重症の感染症の治療に使われる免疫グロブリンや、血友病の治療に使われる凝固因子製剤などがあります。

わが国では、この血漿分画製剤の大部分を製品輸入などにより、

外国に依存しているのが現状です。しかしこれには、供給が輸入相手国の政情に左右されるという「安定供給」の面や、臓器の一部である血液を売買するという「倫理的」な面、また、未知のウイルスが混入する可能性が高いという「安全性」の面からも問題があります。

血液製剤の自給のためには「成分献血」の推進が必要

そこで、血漿分画製剤を含めたすべての血液製剤の、輸血による自給が叫ばれているのです。このためには、血漿分画製剤の原料となる血漿を確保するため、血漿や血小板だけをいただく「成分献血」の推進が、今後とも必要です。

平成3年4月1日から、血圧や比重、体重など、献血の基準も一部改正され、より多くの方が献血に参加できるようになりました。あなたの温かい思いやりの心で、どうか献血にご協力ください。今日もどこかで、あなたの善意を必要とする人がたくさんいるのです。



▲350人の選手が参加して行われた「郡中陸上」キャンパス川口公認陸上グラウンドで

陸上は川口会場

中学生のスポーツの祭典、陸上競技や各種球技の大会が開催され、みんな県大会を目指して熱い汗を流しています。

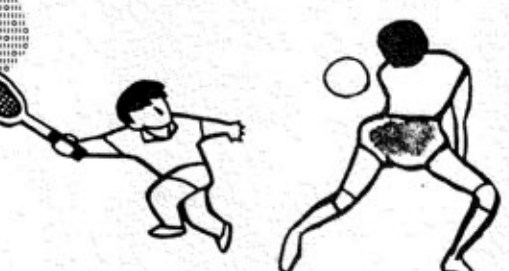
郡中学校体育連盟主催による郡中学校陸上競技選手権大会は、中越地区の予選を兼ねて六月七日、キャンパス川口の陸上競技場で行われました。大会には各中学校から三百五十人の選手が参加、暑い日射しの中で川口勢は多数が上位に入賞しました。成績は次

野球 三位(トーナメント)
川口中4-2湯之谷中
小出中5-2川口中
排球女子 三位
予選リーグ 二位
決勝トーナメント
小出中2-0川口中
個人 三位(森山・山田組)

郡中学陸上球技大会

川口健闘勢

郡中学校球技大会は六月九日、会場は各町村に分散して行われ、各中学校から多数の選手が参加しました。川口勢はそれぞれの種目で善戦しましたが、すべての種目で三位となりました。成績は次のとおり。



郡中陸上競技選手権大会入賞者 (3位まで)

正選手	2年	1年
3種A 1位 小宮山智久(3年)	200m 3位 関俊也	800m 1位 関真矢
3種B " 渡辺奨(3年)	400m " 岡村義浩	" 2位 桜井俊行
1500m 2位 関耕二(2年)		1500m 1位 関真真矢
砲丸投 " 原芳樹(3年)		100m 3位 古田島直人
200m 3位 涌井貴志(2年)	400m 2位 星野博之(2年)	阿部和紀(1年)
走高跳 " 森山俊行(3年)	リレー 関俊也(2年)	古田島直人(1年)
走幅跳 " 関雅志(3年)		
1500m 2位 丸山麻美子(2年)	100m 2位 渡辺智美	100m 1位 星野美弥子
砲丸投 1位 星野直子(3年)	200m " "	200m 1位 "
" 2位 丸山尚子(2年)		" 3位 真島薫
110mH 3位 堀沢清香(2年)	400m 1位 宮真澄(2年)	星野美弥子(1年)
3種A " 丸山尚子(2年)	リレー 渡辺智美(2年)	佐藤宏美(1年)

保健衛生実践活動 功労者を表彰

金子ヨキさん(川口四) 郡保健衛生対策協議会は六月二十一日、郡内の保健衛生活動に功労された方を表彰した。当町からは金子ヨキさんが表彰された。

金子さんは、昭和五十八年から町保健衛生推進員として活躍され、今回その功労が認められたもの。

夏は食中毒の季節

これから、気温・湿度の上昇に伴い、食中毒の発生が多くなります。また、祭礼やお盆等を控え、次の点に注意して食中毒の予防に心がけてください。

一、食品の調理三原則

- 「清潔」「迅速」「冷却又は加熱」の三原則を守りましょう。また、調理した食品はなるべく早く食べて下さい。

二、充分な真水洗い

魚介類を調理する時は、腸炎ビブリオの食中毒を防ぐ

ため、充分真水洗いしてから調理しましょう。

三、調理器具は殺菌してからまな板、包丁、フキンなどの調理器具は、よく洗い、殺菌、乾燥したものを使ってください。時々、まな板やタワシ類など、日光にあてて乾燥させましょう。

四、冷蔵庫の過信は禁物
○温かいものは冷やして、ラップ類でよく包んでから入れましょう。
○開ける回数は少なくし、短時間で閉めるように。

○先入れ、先出しの実行で庫内に物を詰めすぎないように。
○庫内は時々ふいてきれいにしておきましょう。

七月テレホンサービス

「ハイ、県くらしのダイヤルです。」
ダイヤルしましょう!!
☎〇二五二一八五七〇〇〇

★水洗い不可表示のある夏物衣料の試着テスト結果から

★消費生活相談事例
―電話で強引に勧められた精神修養講座―

7/8、7/15、7/22